



## はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

令和5年11月30日  
～校長室の窓から～ 令和5年度 No.14  
神奈川県立平塚中等教育学校

校長 松本 靖史

### 【Shonan 文化祭での発表】

令和5年11月3日（金）に、辻堂駅前にあるテラスモール湘南3階のイベントスペースで、本校のほか、横浜市立南高等学校、県立平塚農商高等学校、県立藤沢総合高等学校の生徒がShonan 文化祭として研究発表を行いました。

本校からは、5人の生徒が次のような内容の研究発表を行いました。

1	ボランティア活動発表
2	笑顔の配達人
3	芸術の素晴らしさを身近に
4	“よく飛ぶ”紙飛行機とは
5	幸せの副産物
6	キレイな海を生み出せ

イベント会場に通りかかったお客さんに声をかけ、研究発表するのは、勇気がいること



ですが、本校の生徒は他校の生徒と協力し合い、呼びかけ、発表を行っていました。

### 【特別教室棟3階のトイレ改修】

特別教室棟3階のトイレは、これまで未改修でしたが、この度ようやく洋式化の改修工事が始まりました。工事は、便器や間仕切りを全て撤去し、スケルトンの状態から工事をします。この工事でトイレ改修が完了するので、工事完了が待ち遠しいです。



排管もスケルトン

### 【楽しかった！ 大原小学校との交流会】

令和5年11月9日（木）の5・6校時、大原小学校との交流会を開催しました。コロナが落ち着き、昨年3年ぶりに再開した企画です。

両校は校庭も地続き、フェンス一枚で隔てられているだけの隣同士であってもなかなか交流の機

会がないのですが、この日ばかりは、大原小の全校生徒と本校4年次生とが仲よく花植えやレクリエーションを一緒に楽しめます。今年も両校の代表生徒たちが楽しい会となるよう、企画を練りました。

昼休みが終わり、校庭のフェンスの出入り口が開き、本校の生徒が小学生の待つグラウンドに入ると、それだけでお互いウキウキとした気分になります。まだ開会式前なのに、さまざまな場所で話に花が咲き、本校の生徒も大原小の児童もとてもこやかな表情になっていきます。

開会式の後には、協力し合って花植え、ドッジボール、レンジでチンなどが続き、子どもたちの笑顔とはずむ声でグラウンドがあふれ、あっという間に時間が過ぎていきました。本校の生徒たちも普段の教室ではなかなか見ることのできないリーダーぶりや底抜けに明るい、純粋な笑顔を見せていました。



子どもたちの笑顔を見ていると、身近な人と仲良くすることがこんなにも人を幸せにし、安心感を与えるものかと改めて感じます。これは人間の原初的な感情なののでしょうか。インターネットで遠くの誰かとつながることも楽しいですが、生徒には、身近にいる人をよく見つめ、大切に作る気持ちもずっと持ち続けてほしいと思います。

（澤村副校長）

### 【年末に向けて】

立冬も過ぎ、学校も年末に向けて動き出しています。本校では12月21日（木）に合唱祭を行います。昼休みや放課後、校内のあちこちから練習する歌声が聞こえてきます。



本校3階から見た富士山